

予算特別委員会での主な質問から

区民の安全安心を守れ

首都圏は大地震が来る可能性が高く、いつ閉じこめられる状況に陥るかわからない。救援を求めるための所在を知らせることのできる「エマージェンシーホイッスル」の普及を図ってはどうか。

情報化政策の推進を

高齢者などのデジタルデバイドの解消の解決策ともなりえることから、杉並区独自のネットワークの構築、情報バリアフリーのユビキタス社会の構築のため、**公衆無線 LAN の積極的な導入**の検討を進めてはどうか。



ツイッターの主要ユーザーは新聞を読まない世代と重なることから、区報をはじめ防犯・災害等の地域情報の浸透が薄い世代であるとも言える。以前地域 SNS の構築を要望してきたが、潜在的な人的資源の発掘や、地域の活性化等その有効性から考えると**ツイッターの導入**を検討すべきではないか。

祖父母の孫育て施策を

家族の世代間ギャップを埋め、待機児解消策、子育てにおける母親の負担解消など、**祖父母の孫育てについては、現代の家族が抱える多くの問題点の解消の糸口**になるのではと考える。時代に合った育児の方法を学べる講座など、孫育てに関する取り組みを行うべきだ。

Topic トピック

済美山公園に 400m の 全天候型トラックの競技場建設が決定

6 年前、区内スポーツの振興に必要であると議会質問で初めて提案し、選挙の公約に掲げ、まつば多美子都議と連携しながら実現に向けて取り組んできました。
東京都が公園用地を取得し、いよいよ設置実現に向けて動き始めました。



平成 22 年度予算へ会派の要望が反映

平成 22 年度の当初予算が可決され、会派の 189 項目の予算要望において 151 項目、約 80% の予算化が実現しました。

【主な項目から】

- ★乳がん・子宮頸がん検診無料クーポン券の継続配布
- ★中学校進学者の女子対象に子宮頸がんワクチン接種の全額助成
- ★災害時要援護者を対象に、緊急時に必要な支援内容や救急医療などに関する情報を専用の容器に入れて保管する「救急情報キット」の配布(当面 5000 本)
- ★緊急経済対策の継続(なみすけ商品券発行・緊急融資の継続)
- ★待機児解消のための保育施設の増設
- ★私立幼稚園の入園料助成金の倍増、保育料助成金の増額
- ★プロ選手、コーチ、演奏家などを講師として中学生合同部活動を実施



東京都の説明会での資料から

区民相談はお気軽に！

TEL/FAX 5397-8799・Mail: info@w240.net

発行：杉並区議会議員 渡辺ふじお